



四中だより

Have a nice dream

立川市立立川第四中学校

令和2年度 第9号 校長 唐亀 康司

〒190-0002 立川市幸町 5-49-1

☎ : 042(536)2411 FAX : 042(534)6949

ホームページ : <https://www.tachikawa.ed.jp/jh04/>

E_Maile : tachikawajh04@giga.ocn.ne.jp

「まなびの基本の定着」、そして「飛躍に繋げる年」に

新しい年を迎え、一週間余りが経ちました。皆さんは新たな年をどのように迎えましたか。私自身、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、出掛けることもなく自宅で過ごすお正月でした。皆さんも、例年と違ったものだったのではないのでしょうか。

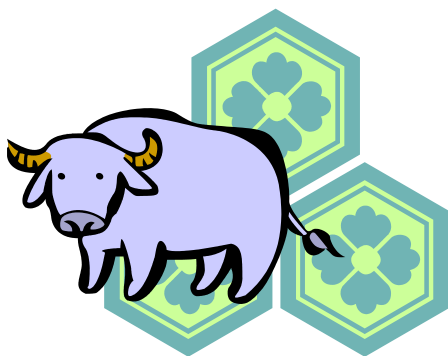
スタートした令和3年。皆さんは、何を目標としましたか。年の始めに、私から皆さんにお願いしたいことは、

- ① 「まなびの基本」を身に付ける年にしてほしい。
- ② 自らの力を信じ、「飛躍に繋げる年」にしてほしい。

ということです。

「まなびの基本」とは、諦めずに取り組み続けることです。どのようなことでも、初めからできることなどありません。初めは、失敗の繰り返しであったとしても、必ず何かを掴む時がやってきます。皆さんも失敗の経験はあると思います。その時、どのようにしてその失敗を乗り越え、自らのものとしてきましたか。その経験とその繰り返しが、皆さんの「まなびの基本」作っていきます。これは、学習のみでなく、自らがやっているスポーツなど他のことも含んでいます。ぜひ、「誠実に」そして「着実に」取り組み続けてほしいと思います。苦しいときもあると思います。そんな時こそ、周りにいる友達や先生方などに助けを求め、勇気ももらってください。その勇気を自らの力にして、再チャレンジしてってください。

「飛躍に繋げる年に」とは、自らの得意とする部分をさらに磨きをかけ、自らを伸ばして行ってほしいということです。今、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、自由はきかないかも知れません。「〇〇できないから、しょうがないよ。」と思わず、できることを自分で見つけてやり続けてください。日常の活動ができるようになったとき、その成果は必ず現れます。「日々、一歩ずつ」取り組み続けてください。



さて、今年は、十二支（じゅうにし）でいうと丑年（うしどし）です。丑年にはどんな意味があるか知っていますか。牛は、太古の昔から、農業や運搬など人の手助けをする勤勉な動物として重宝されてきました。すなわち人間の生活に欠かせない重要な動物と言えます。特に勤勉に働く様子から「誠実さ」を表すと言われていました。また、牛は十二支の動物の中で一番動きがゆっくりで歩みが遅い動物であることから、「先を急がず、着実に一歩一歩物ごとを進めることが大切な年」とも言われています。

今年は、「誠実に」、そして「着実に」、「一歩一歩」を意識して、「まなびの基本」を身に付けるとともに、「飛躍に繋げる年に」してくれることを期待しています。